

# 学校業務改善取組状況報告 (11月現在)

## 洲本市立青雲中学校

### 1. 校務の分担、効率化

- ・一つの校務に各学年で一名の担当者を選び、分担をしている。
- ・共有フォルダの整理により、以前のファイルを流用できるため効率化できている。
- ・校務の分担で重複している部分を調整している。
- ・生徒指導委員会の出席者の時間割を調整し、毎週校時内で開催している。
- ・生徒指導、給食、防災等マニュアルを例年配布し、職員室にも備えることで重要なことについては共通理解を図っている。

### 2. 会議の効率化、開催方法の工夫

- ・事前に資料が用意できるものは、配布しておくことで協議時間の短縮をしている。
- ・生徒の情報交換では各学年の生徒指導が一括して行うことで、効率化を図っている。
- ・毎週月曜日はノー会議デーとしている。
- ・職員会議は月に一度とし、水曜日の授業時数が5校時までの日に行っている。

### 3. 行事の精選

- ・行事自体を簡素化し、準備等に係る時間を短縮している。(体育会や文化祭等)
- ・次年度への提言(職員による学校評価)や行事後の反省をもとに3学期に各行事の精選について協議している。
- ・校外学習では「ものづくり体験館」などの利用で、企画や準備に費やす時間を短縮している。

### 4. 外部人材等の活用

- ・社会人活用として年に5回の外部講師を招き、講演や体験活動をしている。
- ・「かがやきプロジェクト」「食育活動推進事業」において、専門的な知識や技能を持った方を招き、講演や体験活動をしている。
- ・PTAとの連携により、あいさつ運動や親子ふれあい行事として、食事会・スポーツ大会をしている。

### 5. 勤務環境の整備

#### (1) 定時退勤日の実施状況

- ・毎週月曜日を定時退勤日として前月の職員会議で確認し、実施日にはほぼ退勤できている。しかし、生徒指導等がある場合は最小限の職員に絞り対応している。

#### (2) 教職員の意識

- ・今年度は以前に比べてはるかに職員の定時退勤日に対する意識は高くなっている。

#### (3) 年休取得

- ・全体的な平均としては十分に取得できない状況にあるが、今年度は夏季休業中におけるまとめ取り等が見られ、取得率は上がっている。

#### (4) その他

### 6. 部活動のあり方(ノー部活動実施状況、参加大会の精選等)

- ・ノー部活デーも毎週月曜日と第二日曜日に設定し、遵守されている。
- ・参加大会(中体連や教会等の招待試合)も次第に減少しており、数年前とは比較にならない。